

CULCON 2013

●カルコン美術対話委員会イニシアチブ

『日米美術フォーラム～ミュージアムの未来～』

CULCON Arts Dialogue Committee Initiative "US-Japan Art Forum: The Future of the Museum"

目次●CONTENTS

- 1 ■ 本フォーラムの趣旨・概要
- 2 ■ プログラム
- 4 ■ 記録写真
- 6 ■ パネリスト
- 7 ■ 議事録
 - 9 日本語
 - 36 英語

本フォーラムの趣旨・概要

「カルコン」(CULCON)とは、日米文化教育交流会議(The United States-Japan Conference on Cultural and Educational Interchange)の略称。1961年(昭和36年)6月、当時の池田総理とケネディ大統領の共同声明に基づき発足。2年ごとに日本と米国で交互に開催。日米両国間の有識者を一堂に集めて両国間の文化・教育交流に関する諸問題を討議することにより、文化・教育分野での交流の増進と相互理解の向上を図ることを目的としている。

「美術対話委員会」は、日米間における古美術の分野から近現代美術の分野に至るまで、学芸員交流等の両国間の交流を強化するため、カルコンの下に2011年(平成23年)に設置。これまでワシントン、東京、ホノルルで3回開催され、第4回となる本年は徳島の大塚国際美術館で開催された。

「日米美術フォーラム」はこのカルコン美術対話委員会の開催にあわせ、文化庁とカルコン美術対話委員会の主催により行われたものである。

プログラム PROGRAM

10:00	開場・受付開始	Door Open
開 会		Opening Session
14:00	：主催者挨拶・基調講演 美術館の課題 青柳 正規 文化庁長官	Opening Remarks & Keynote Speech Art Museum Assignments Masanori Aoyagi <i>Commissioner, Agency for Cultural Affairs</i>
14:30	：休 憩	Break
【第一部】アート支援の現在と未来		Part I Sponsorship for Arts - Present and Future -
14:35	：プレゼンテーション① SETOUCHI TRIENNALE 2013 北川 フラム 瀬戸内国際芸術祭総合ディレクター	Presentation 1 SETOUCHI TRIENNALE 2013 Fram Kitagawa <i>General Director, Setouchi Triennale</i>
14:50	：プレゼンテーション② ファンドレイジングと展覧会 アイリーン・マーティン 元ロサンゼルス・カウンティ美術館展覧会部次長、 国際展覧会オーガナイザー(IEO)創設者	Presentation 2 Fund Raising and Exhibitions Irene Martín <i>Assistant Director, Exhibition Programs, Los Angeles County Museum of Art (Retired) and Founder of International Exhibition Organizer (IEO)</i>
15:05	：ディスカッション 出演者全員	Discussion All Panelists
15:50	：休 憩	Break

【第二部】日本美術の保存と公開について

Part2 Preservation and Exhibition of Japanese Arts

- 16:10 : プレゼンテーション①
研究と解釈の共有のための
芸術作品のデジタル化
サム・クィグリー
シカゴ美術館副館長(コレクションマネジメント担当)
- 16:25 : プレゼンテーション②
カルコン美術対話委員会の
これまでの経緯
栗原 祐司
独立行政法人国立文化財機構本部事務局長
- 16:35 : プレゼンテーション③
文化財の
デジタル複製・置換を考える
山田 奨治
国際日本文化研究センター・研究部・教授
- 16:45 : ディスカッション
出演者全員
- 17:25 : クロージング
山梨 俊夫
国立国際美術館長
- 17:30 : 終了
- Presentation 1
Digitization of Artworks for Sharing Research
and Interpretation
Sam Quigley
*Vice President for Collections Management and Museum CIO, The Art
Institute of Chicago*
- Presentation 2
Background of the CULCON Arts Dialogue
Committee
Yuji Kurihara
Secretary-General, National Institutes for Cultural Heritage
- Presentation 3
Considering the Digital Reproduction/
Replacement of Cultural Properties
Shoji Yamada
*Professor, Research Department, International Research Center for
Japanese Studies*
- Discussion
All Panelists
- Closing
Toshio Yamanashi
Director General of The National Museum of Art, Osaka
- End of the forum

記録写真 PHOTOS



大塚国際美術館システィーナ・ホール（フォーラム会場）



大塚国際美術館外観



大塚国際美術館エントランス



青柳正規 文化庁長官（主催者挨拶・基調講演）



青柳正規 文化庁長官（主催者挨拶・基調講演）



北川フラム氏（プレゼンテーション）



会場内の様子



アイリーン・マーティン氏 (プレゼンテーション)



第一部ディスカッション



山梨俊夫氏 (第一部ディスカッション)



アン・ニシムラ・モース氏 (第一部ディスカッション)



白原由起子氏 (第一部ディスカッション)



マリサ・リンネ氏 (第一部ディスカッション)



サム・ウィグリー氏 (プレゼンテーション)



栗原祐司氏 (プレゼンテーション)



山田奨治氏 (プレゼンテーション)



第二部ディスカッション

パネリスト PANELISTS

青柳 正規 文化庁長官
Masanori Aoyagi Commissioner, Agency for Cultural Affairs

北川 フラム 瀬戸内国際芸術祭総合ディレクター
Fram Kitagawa General Director, Setouchi Triennale

栗原 祐司 独立行政法人国立文化財機構本部事務局長
Yuji Kurihara Secretary-General, National Institutes for Cultural Heritage

白原 由起子 根津美術館学芸第一課長
Yukiko Shirahara Chief Curator, Nezu Museum

山田 奨治 国際日本文化研究センター・研究部・教授
Shoji Yamada Professor, Research Department, International Research Center for Japanese Studies

山梨 俊夫 国立国際美術館長
Toshio Yamanashi Director General of The National Museum of Art, Osaka

アン・ニシムラ・モース ボストン美術館ウィリアム/ヘレン・パウンズ日本美術課長
Anne Nishimura Morse William and Helen Pounds Senior Curator of Japanese Art, Museum of Fine Arts, Boston

マリサ・リンネ サンフランシスコ・アジア美術館学芸部日本美術工芸課主任研究員 (当時)
Melissa M. Rinne Associate Curator of Japanese Art, Asian Art Museum of San Francisco (As of October 2013)

アイリーン・マーティン 元ロサンゼルス・カウンティ美術館展覧会部次長、国際展覧会オーガナイザー (IEO) 創設者
Irene Martín Assistant Director, Exhibition Programs, Los Angeles County Museum of Art (Retired) and Founder of International Exhibition Organizer (IEO)

サム・クイグリー シカゴ美術館副館長 (コレクションマネジメント担当) 兼最高情報責任者 (CIO)
Sam Quigley Vice President for Collections Management and Museum CIO, The Art Institute of Chicago

カルコン美術対話委員会イニシアチブ

『日米美術フォーラム～ミュージアムの未来～』

CULCON Arts Dialogue Committee Initiative "US-Japan Art Forum: The Future of the Museum"

議 事 録

M i n u t e s